

安全衛生健康理念

「人間尊重」ならびに「健康第一」を旨とし、「安全と健康を最優先する職場風土を構築し、心身ともに健康に働くことのできる安全で快適な職場環境の実現」を図る。
この理念の実現を通して、カワサキミッションステートメントを下支えする。

安全衛生健康宣言

川崎重工は、従業員が心身ともに健康で、安全安心な労働環境にて、個性や能力を最大限に発揮し、その結果、企業価値向上を実現し社会に貢献できると考えている。

したがって、安全衛生健康理念に基づき、安全衛生配慮が行き届いた職場を提供するとともに、自ら安全や健康を守る自己保健義務を果たそうとする全ての人が、製品や社会活動を通じて豊かな社会の実現に貢献していけるよう、会社・労働組合・健康保険組合そして従業員とその家族が一体となって安全衛生健康を保持、増進させていく。

基本方針

上記の安全衛生健康の保持・増進の基本方針は、以下のとおりとする。

【安全衛生基本方針】

1. 安全安心な労働環境の提供

- ・労働災害や健康障害につながるようなリスクを未然に抽出し低減する。
- ・安全衛生管理体制を構築し、常に PDCA を回して管理レベルを向上させる。
- ・コミュニケーションが密な風通しのよい職場づくりおよび作業方法・作業環境等の改善に向けた快適職場づくりを推進する。

2. 予防重視の衛生管理施策の実施

- ・作業環境管理、作業管理、健康管理を徹底し、業務に関連した疾患を予防する。
- ・メンタルヘルスケアと職場のストレス低減措置を推進し、メンタルヘルス不調者を減少させる。
- ・時間外労働、休日労働の削減と健診および保健指導を通じて過重労働による健康障害を予防する。

【健康基本方針】

1. 健康維持、増進活動

- ・幅広い健康施策に取り組み、心と身体の健康づくりを行う。
- ・個々人の自律的な健康増進活動を支援する。
- ・健康診断 100%受診と、結果を活用した疾病予防を行う。
- ・生活習慣病の重症化を予防する。

2. 豊かな生活の実現

- ・労働時間短縮、年休取得促進、各種休暇休業制度を活用し、仕事、家庭、社会との調和がとれた生活を実現する。

制定日 2018 年 5 月 22 日

川崎重工業株式会社 代表取締役社長執行役員

金花芳則